

保護者 各位

館林市立第十小学校

校長 荻原 博樹

令和5年度 第2回保護者アンケート集計結果のお知らせ

2学期末に実施いたしました第2回の保護者アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

※グラフの数値：「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」と回答した割合

1	お子さんは、学校での授業内容を理解できていますか。	92%
2	お子さんが進んで学習したり、読書をしたりするように声をかけていますか。	83%
3	お子さんは、コンピュータを使うことで、勉強が分かりやすくなったと言っていますか。	70%
4	お子さんは、きちんと挨拶や返事をしたり、受け答えをしたりすることができますか。	92%
5	お子さんは、相手の立場や気持ちを考えた言動ができますか。	89%
6	学校は、お子さんのことで、相談しやすいですか。	86%
7	お子さんは、早寝早起きをし、朝ご飯を食べていますか。	92%
8	お子さんは、進んで運動したり体を動かして遊んだりしていますか。	79%
9	学期に1回程度、お子さんと、将来の夢や希望について、話し合うことはありますか。	76%
10	お子さんは、交通ルールを守ることができていますか。	98%
11	登下校の仕方や交通安全について、お子さんと話し合っていますか。	93%
12	お子さんは、学校生活の中で、安全に注意して行動していると言っていますか。	87%
13	学校ホームページや学校が出す各種通信や連絡帳などで、お子さんの様子が分かりますか。	80%
14	授業参観や学校行事に参加していますか。	97%
15	学校は、授業や行事などの充実のため、保護者や地域住民などの人材を効果的に活用していますか。	89%

質問項目14の結果に表れているとおり、保護者の皆様が、本校の教育活動に積極的に関わってくださっていることに感謝いたします。特に、運動会やスマイルランニング等の体育的行事、また、学校公開には、多数の保護者の皆様にご来校いただきました。ありがとうございました。

「コンピュータの活用（質問3）」についての項目が1学期に引き続き、最も低い評価でした。学校では、学習の中でタブレットを用いた調べ学習やロイロノート等を活用した情報整理や意見交換の場を設定し、児童自身が「分かった」、「できた」と実感できるようなICTの活用の工夫をしていきたいと思いをします。

次に評価が低かった項目は、「将来の夢や希望についての話し合い（質問9）」でした。児童アンケートでは、92%の児童が「将来の夢や希望をもっている」と回答していました。お子様の将来の夢について話題にさせていただいたり、お子様が夢に向かって努力している様子を応援したりしていただけると幸いです。

「日常的な運動（質問8）」についての項目も低い評価でした。2学期は、運動会、スマイルランニング等、児童が個々の目標に向かって、運動に取り組めるような場を設定してきましたが、日常的な運動への取組は、まだ十分とは言えない状況です。3学期は、外で身体を動かす機会を増やすために、校内なわとび大会を実施します。また、運動が苦手な児童でも楽しく体力作りが行えるような校内行事を考え、児童が進んで体を動かせるような環境作りを心掛けていきたいと思いをします。

自由記述では、学校に対するたくさんの励ましのお言葉とともに、貴重なご意見を寄せていただきました。ご意見を真摯に受け止め、改善できるところは今後の教育活動に生かしていきます。ありがとうございました。